

< 参 考 資 料 >  
2016年8月29日  
東京電力ホールディングス株式会社

# 1～3号機使用済燃料プール循環冷却設備二次系共用設備 1号機 試験・検査スケジュールの見直しについて

---

# 1. 工事概要

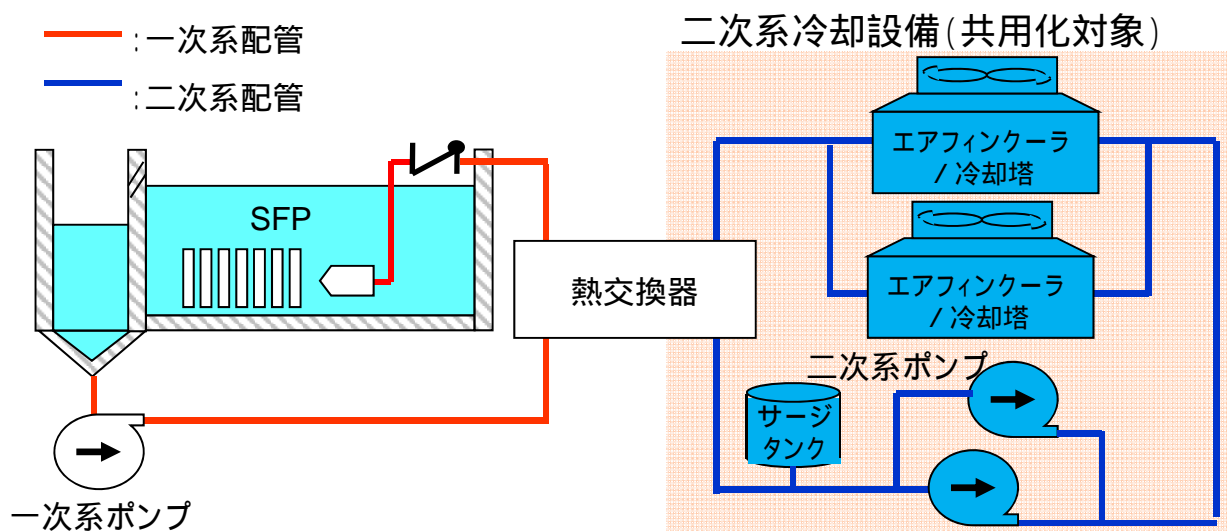
- 1～3号機の使用済燃料プール(SFP)循環冷却設備について、号機毎に設置している二次系冷却設備\*1から、1～3号機共用の二次系冷却設備へ変更を行う。

- 本工事の目的

設備の共用化により設備数を低減し、設備の保守及び運用面で合理化を図ること

設備の設置場所について、既設エリアは雰囲気線量が高いため、低線量エリアに設置し、保全・運転管理の被ばく低減を図ること

設備を2系統から3系統にすることで、機器点検時にも待機系統を確保可能とすること



\*1: 二次系冷却設備

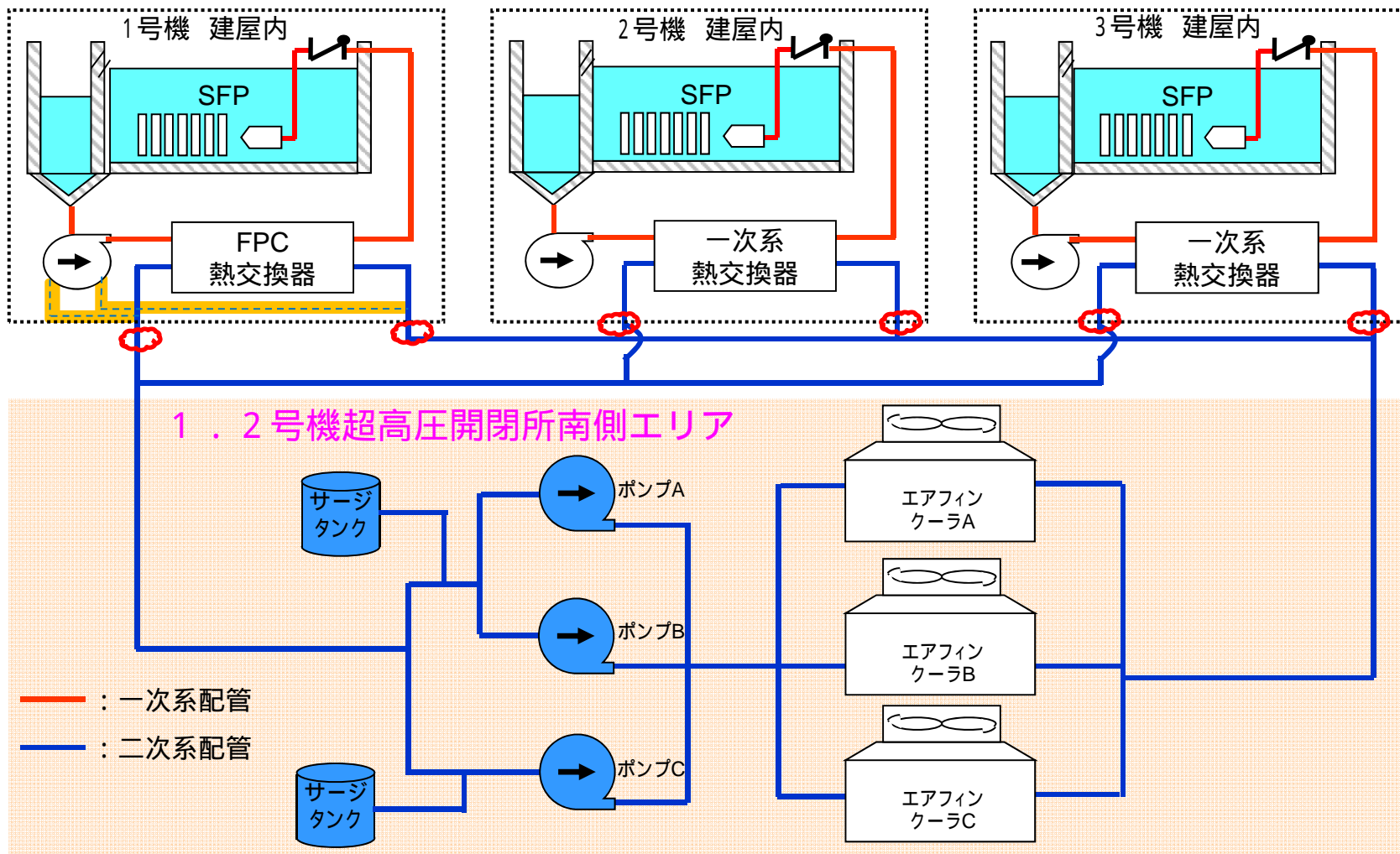
使用済燃料プール内の燃料から発生する崩壊熱を最終的な熱の逃がし場である大気へ放出し、使用済燃料プール水を冷却する設備であり、ポンプ、エアフィンクーラ又は冷却塔、サージタンクで構成。



### 3. 二次系設備概略図(変更後)

■ : FPCポンプ軸受冷却水配管

当該冷却水配管はSFP循環冷却設備のうち1号機特有のラインである。

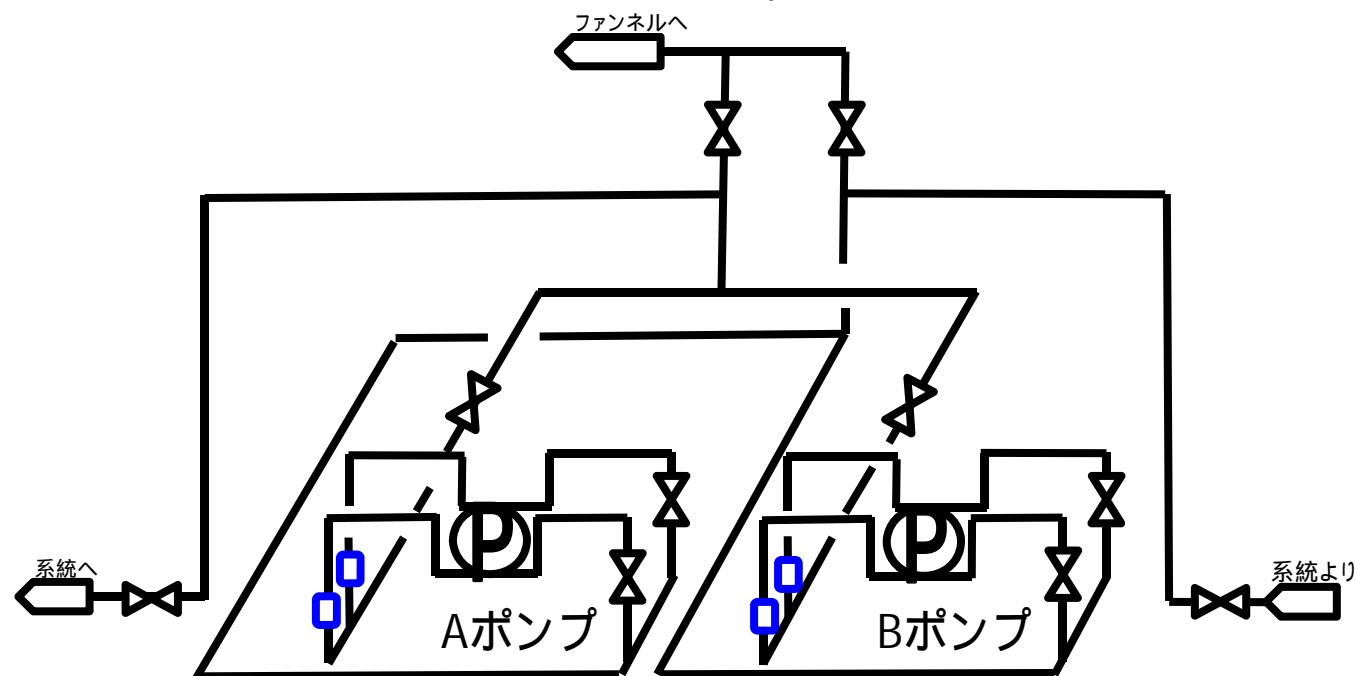


☁ : 接続箇所

## 4. 現在の状況

平成28年8月18日よりSFP循環冷却設備を停止し、1号機二次系を既設設備から新設設備への接続替えを実施していた。

当該作業が平成28年8月23日に終了し、二次系共用設備の試運転のため、水張を実施したところ、FPCポンプ軸受冷却水配管(以下、冷却水配管とする。)に配管内の空気が完全に抜けきれない事象が確認された。(フローグラスに空気溜まりがあることを確認)



FPCポンプ軸受冷却水配管概略図



フローグラス写真

## 5. 今後の対応

---

系統の空気抜きに時間を要し、当初計画しているスケジュールでの試験・検査を実施することが困難となったことから、1号機SFP循環冷却装置二次系を既設二次系に接続を戻し、SFP循環冷却を再開するとともに、試験・検査スケジュールの見直しを行うこととする。

### ■今後の対応

- ▶ 試験・検査スケジュールについては、調整中。
- ▶ 冷却水配管内の空気抜き方法等について、検討を実施する。

# 【参考】当初スケジュール

## ■試験・検査スケジュール

年月	平成28年					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月
試運転	機器設置工事					
			接続前系統試運転	1,3,2号機の順に接続を行い 順次系統試運転		
使用前検査		実施計画認可	耐圧検査	今後調整	検査後順次冷却開始	
					運転検査(1号機接続後) 運転検査(3号機接続後) 運転検査 (2号機接続後)	

接続作業中にSFPの冷却停止が発生するが、実施計画に定める制限温度に達しないよう計画している。